

市政に対する

一般質問

6月定例会の一般質問は、6月13日・14日・17日の3日間行われ、11人の議員が市政全般に対する諸問題について質問をしました。紙面の都合上、主なものを掲載しました。

なお、詳細については8月発行予定の会議録（市役所市政情報コーナー、図書館及び地域公民館、市議会ホームページなどで閲覧可能）をご覧ください。

公園整備

古代蓮の里へ
バーベキュー施設
整備・設置を

香川 宏行
（新政策研究会）

問 行田市近隣のバーベキュー場を探すと、加須のはなさき水上公園と、キャッセ羽生のバーベキュー場しかない。もちろん行田市内にはその施設もなく、今6月定例会に上程されている議案第53号では、都市公園内において「火気」の使用を禁止するとある。このように行田市内の公園ではバーベキューを楽しむことができないため、市内にバーベキュー場を整備してもらいたい市民が多くいることが

からも、市内に施設を整備することについてどう考えるか。

答 また、古代蓮の里には公園内にトイレも水も整備されており、建設時には蓮を楽しむための公園としての位置づけがあったと思うが、公園としての将来性や、もつと幅広い年齢層にも楽しんでもらえるよう考えていくべきである。そうしたことから、古代蓮

の里への整備・設置ができないものか。

答 バーベキューは、子どもから大人まで誰もが楽しめ、世代間の交流、親睦を深める格好の手段であることは認識している。

古代蓮の里については、風致公園として公園整備が完了していることから、現在、バ

ーベキュー施設を含め、新たな施設整備の予定はない。

今後、古代蓮の里に幅広い年齢層の方が多く訪れ、活性化していくための方策を検討していく中で、貴重な意見として参考にさせてもらう。

問 古代蓮の里には、遊具、せせらぎの川などの施設もあることから、バーベキュー施設を早急に整備できないのか。

答 将来的な古代蓮の里を考えると、バーベキューは年間を通しての集客において有効な手段と考える。

現在、新たな施設整備の予定はないが、今後、古代蓮の里を活性化していくための方策として検討課題としたい。

〔その他の主な質問〕
○土曜授業実施について

ごみ処理施設

ごみ処理
広域化の問題

三宅 盾子
（まちを住みよくする会）

問 5月7日に3市合意（行田・北本・鴻巣の3市で新ごみ処理施設・建設予定地は鴻巣市）の締結がなされた。

「広域化」は大量生産、大量消費、大量焼却をさらに推し進める。焼却炉の大型化は、大量のごみが必要となり、減量化に逆行する。

処理施設を他市に頼らず自分のところで処理する自区内処理が将来的にも問題を残さない。3市広域化に「合意」するにあたり、議会に説明がなかった。幹事長・代表者会議への対応で市は議会の合意を得たと判断した。「合意」の前に、議会の全員に説明すべきではなかったのか。

答 平成24年9月3日から、計4回の幹事長・代表者会議において説明し、市議会の一一般質問の中でも説明した。

問 議会での答弁は、「3市広域化」の学習会への参加のこと。合意決定する前に、なぜ議会に説明しなかったのか。

鴻巣市では、全員協議会で全議員の意見を把握した。市は幹事長・代表者会議を議会の決定機関と考えているのか。

答 今後については、全員協議会で報告する。意思決定機関は本会議と考えている。

問 小針の建設予定地について、地主や地域住民に、どう

説明するのか。建設予定地（面積4万2758・57㎡、2億8940万円）はどうなるのか。

答 小針の予定地及び現在の処理場敷地は、市民の声を十分生かした土地利用を行っていきたい。

問 鴻巣市の建設予定地は、どこか。鴻巣市民の合意が得られているのか。予定地のある行田市で3市のごみが焼却される可能性がないと明言できるのか。

答 鴻巣市の建設予定地の具体的な場所や、鴻巣市民の合意は、今後進められていくと考えている。現状において本市建設はないが、今後の進捗を見ていかなければならない。

〔その他の主な質問〕
○学童保育の充実



小針クリーンセンター